

つなげよう！育てよう！広げよう！緑の仲間と森の未来

とっとり緑の仲間の集い

森林や林業になにかしらの魅力や使命を感じて集まってくる、若者や女性が増えています。そんな若者たちの楽しい話を聞きに来てください。森林や山仕事に興味のある方ならどなたでも参加OKです！



9月26日 (土) 午後1時30分～5時10分
とりぎん文化会館 第一会議室
(鳥取市尚徳町101-5)



プログラム

- 1. 開会** (午後1時30分～)
知事メッセージ (代読)
とっとり緑の仲間の集い実行委員会
会長 大下 武夫
来賓挨拶 林野庁 次長 沖 修司 氏
- 2. 講演** (午後1時40分～)
「都会と森をつなぐ仕事の魅力」
株式会社グリーンマム 川畑 理子氏
- 3. パネルディスカッション** (午後2時50分～)
テーマ「森の仲間 森の未来」
・コーディネーター
株式会社古川ちいきの総合研究所 岩井 有加氏

- ・パネリスト
公立鳥取環境大学 福井 春菜 氏
鳥取県東部森林組合 伊藤 綾沙子 氏
株式会社臯月屋 大谷 訓大 氏
京都大学大学院 井上 博成 氏

交流café

気の合う
仲間を
見つけよう！

(午後4時10分～ 第2会議室)

入場料無料・申込不要

足を運んでくださった方々
出演者、スタッフ・・・etc
み～んなでわいわいお話ししましょう♪

お菓子と飲み物を用意します。
お気軽にご参加ください！
交流ゲームは豪華賞品！



H26とっとり緑の
仲間の集い
交流cafeの様子



主催 鳥取県・とっとり緑の仲間の集い実行委員会
後援 鳥取県森林組合連合会
公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団
問い合わせ先 とっとり緑の仲間の集い実行委員会事務局
(県庁林政企画課内) 電話0857-26-7683

2 講演

「都会と森をつなぐ仕事の魅力」

株式会社グリーンママ 代表 川畑 理子 氏



<プロフィール>

慶應義塾大学卒業後、会社勤務を経て、2009年に(株)greenMomを立ち上げる。日本の林業再生のため、国産材や認証材の活用を様々な企業に提案し利用を促進。5年間で約50の店舗やオフィスなどに国産材を納品。各物件のコンセプトに合う材種や加工のために各地の製材、林業関係者の協力を得ながら活動を広げている。父は三重県の速水林業の代表 速水 亨氏。

(「森ではたらく! 27人の27の仕事」より引用)

事業内容

国産材、認証材の利用を様々な業界に対して
提案、利用促進し、地域と都市を繋ぐことで
地域産業活性化と林業の再生を目指しています。

greenMom

経営理念

未来を担う子どもたちの環境を守り、育てる

1. 子どもたちに安心、安全なおもちゃを届ける
2. FSC認証材・国産材の認知度を高める



1. 持続的管理がされている森林の木材を使ってもらう
2. 積極的に国産の木材を使用することで森林再生の良い循環が生まれるきっかけを作る

greenMom

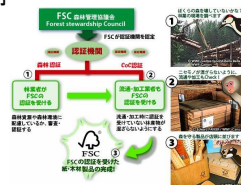
違法伐採に関わらないために



FSC森林認証
(Forest Stewardship Council 森林管理協議会)。

木材を生産する世界の森林と、その森林から切り出された木材の流通や加工のプロセスを認証する国際機関

国産材、地域材を使用

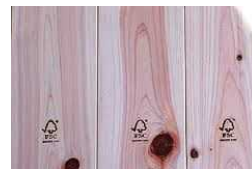


greenMom

FSC森林認証製品と国産材製品

“木の来た道”を知り、本当の意味での
安心・安全な木の製品を使う

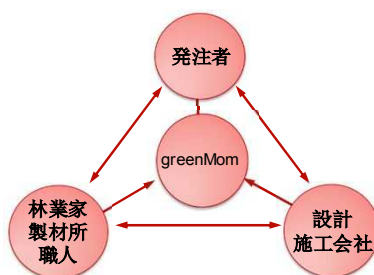
森に関わらなくとも、森林保全をサポートすることができる。



greenMom

企業に国産材利用を提案

- コーディネーターの役割



greenMom

木材に対する意識の違いを埋め合わせる

製材所/材木屋

- 無節が最高！！
- 今までやったことがないからできないサイズの対応が・・・

デザイナー

- 節があるものをデザインでおしゃれに仕上げる
- 捨てられている様な材料でも使ってみたい
- 柔軟な対応とスピード感



greenMom

FSC認証製品・ひのきのおもちゃ販売

FSC認証製品



ひのきのおもちゃ





greenMom

**FSC森林認証材
(ヒノキ使用)**



greenMom

レジ横に説明



greenMom

「第15回木材活用コンクール」～日本木材青社団体連合会～

木材活用特別賞受賞




木のデザイン・未来へのかたち




greenMom


2012年グッド・トイ選出・林野庁長官賞受賞

2012年6月
東京おもちゃショー
@ビッグサイト




greenMom

まとめ



なぜ国産材や合法、認証材を使っていない企業が多いのか

greenMom

まとめ

- ・存在を知らない
- ・国産材を使用する意義やメリット等を考えたことがない
- ・出所等考えず、単純にカタログや施工会社からの提案で予算内の材料を選んでた
- ・自分たちが選ぶ木材 = 環境破壊等につながると考えたこともなかった
- ・誰にどう注文すれば良いか分からない

greenMom

3 パネルディスカッション

テーマ「森の仲間 森の未来」

<コーディネーター>

株式会社古川ちいきの総合研究所 岩井 有加さん

森と地域を元気にするため、林業、木材業、建築業まで、トータルでプロデュースを手掛けるコンサルタント。若者目線、女子目線からのマーケティングを提案している。本業のほか、学生時代に立ち上げた「林業女子会」や「若手林業ビジネスサミット」で、林業に携わる女性や若者のネットワークを全国に広げる活動を行っている。

「とっとり緑の仲間の集い」のコーディネーターは3回目となる。



<パネリスト>

公立鳥取環境大学 福井春菜さん

環境学部環境学科4年生。徳島県出身。

小さい頃から野山の中で遊び育つ。大学生と森をつなぐ「雑草一花」結成の言い出しっぺ。自然と人とが共に生きることを目指し日々修業中。



鳥取県東部森林組合 伊藤綾沙子さん

兵庫県からIターンし、平成26年春から林業就業。

とにかく体を動かす仕事がしたくて林業を選んだ。下刈りなど体力的にきつい仕事も経験。鳥取の自然やおいしい食べ物が大好き。



株式会社皐月屋 大谷訓大さん

子供の頃から、自家所有林(約40ha)の整備手伝いで山へ入る。

平成22年に、環境緑化事業と有機減農薬農産物販売事業を行う「皐月屋(さつきや)」を興す。平成26年にはオーストリア林業研修に参加し、エコロジーとエコノミーの両立を実践するオーストリア林業に感銘を受ける。



京都大学大学院 井上博成さん

経済学研究科博士課程在籍。

自治体では日本一の森林面積(大阪府と同程度)を誇る岐阜県高山市出身。昨年、第4回若手林業ビジネスサミットin飛騨高山の実行委員長を務める。高山市長公約でもある日本一の自然エネルギー利用の街にすべく、日々研究・実践活動に取り組んでいる。



4 交流カフェ(参加費無料)

参加者の皆さん、出演者、スタッフによる仲間づくりのためのフリースタックタイムです。

飲み物とお菓子を用意しますので、山や森林が好きな者どうし、気の合う仲間を見つけてください！

交流ゲームは豪華賞品付き！

入場券代わりに杉板をお配りします。

交流ゲームのルール

- ・他の参加者と互いに必ず自己紹介し、一言交わそう！
- ・入場券の杉板の木目が相手とピッタリ合ったら賞品GET！

<賞品>



智頭杉曲げわっぱ弁当
(2組4人)



鳥取県産ステーキ用乾椎茸
(大:3組6人、小:5組10人)



(平成26年度の交流カフェの様子)